



ROTARY INTERNATIONAL  
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 60

MASAKAZU KOBAYASHI

Naigai Animono Kaisha Ltd.



No. 3 Ginza Nishi 5-chome Chuo-ku Tokyo, Japan



No. 11

昭和廿八年五月十八日（第十一信）

國際ロータリー第六〇団

ガバナー 小林 雅

1

第六〇回

ロータリー俱楽部会長並幹事 殿

新緑満たる好時節となりました。

各位には益々御元氣にて御活躍の御事と御慶び申上げます。

さて我々のロータリーの一年も愈々あと一ヶ月となりました。各位には過ぐる十ヶ月余御事業に御忙しく在らせらるゝ中を、各地ロータリークラブの会長並に幹事として、非常に御熱心にその指導に當られ、夫々益々隆盛に赴かれ、質の向上と共に会員の数に於ても相當の増加を示されましことは吾国ロータリー運動の發展のため誠に御同慶に存じます。

何卒残る一ヶ月間を充分御活用下さいまして、六月三十日には心残りのない好成績を以て、次年度理事者にリレー遊ぶ様偏に希望致します。

## 地区協議会に於て

(DISTRICT ASSEMBLY)

豫定の通り當地区協議会は仙台に於て五月一日、二日の當日に涉つて開催されました。當地区所屬の五十一クラブ全部から新会長、新幹事又はその代理者それに多數のオブザーバーを加へ、合計百五十名の参加を得ましたことは、此の協議會の重要さを良く認識されたる結果と存じ誠に感謝に堪えません。

會議は仙台クラブ会員各位の非常に行届いた準備に依り、プラザ一軒にて、左の順序に従ひ萬度具合よく進行しました。仙台クラブの各位に対し深く感謝致します。

### 第一日

午前十時開会      君が代、ロークリー・ソング

○開会の挨拶      小林ガバナー

○観迎の挨拶      岩本仙台会長

○一般指示      小林ガバナー

○クラブサービス      説明者 佐々木孝三郎君

### 昼 食

○ボケーショナルサービス      説明者 金森太郎君

○コンミュニティーサービス      全 柳瀬省吾君

○インター・シヨナルサービス      全 盛田秀平君

### ロークリー・ソング

### 懇親晩餐会（六時より八時半まで）

席上昨年三月より本年二月までの一ヶ年間の出席競技九九、四名の好成績を以て第一位を獲得した、浜松R.C.にシルバートロフ井一を授与その後有志の三分間スピーチ

### 第二日

午前十時開会      ロークリー・ソング

○新会長との懇談      説明者 古沢丈作君

○新幹事との懇談

説明者 清瀬二郎君

○ロータリー財團に就て

小林ガバナー

○留学生鈴木忠雄君報告

説明者 柏原孫左衛門君

○地区資金に就て

全

右

君

○閉会の挨拶

小林ガバナー

#### ロータリーソーリング

#### 昼 食 解 散

右の様に殆んど一日半の間休む暇もなく熱心に會議を統けられ、終始活潑に質疑応答を重ね、来年度に於けるロータリー運動の計画並に方針に關して充分なる検討を有すことを得たことは誠に有意義であつたと信じます。尙古沢、柏原、柳瀬、金森、佐々木、盛田、清瀬の諸君が多年の経験と温蓄を傾けて、各問題に対し、リーダーとして、非常に有益なる講演をして下さつたことに対し、深く感謝いたします。

尚この會議で本年巴里大会に提出さるゝ等の改正案及地区内の問題に就て左の通り決定す。

#### （一）印度ダルワールR.C.提案51-7号

に対し當地区的意見としては現状維持（即ち提案に反対）のことに決定、その旨宮脇ガバナーノミニーに通知することを員一致

（二）倫敦R.C.より提案の51-13号に対しては提案理由の説明なく、又既にシニヤー・アクトープ及びバストサービス会員は長い病氣或は老衰の理由に依り本人より申出であれば理事会の承認を得て出席を免除さることになつて居るので充分カバーされて居るからこの案に賛成出来ぬとの意見多數なりしも、この賛否は現地に於て提案理由を充分聞き取りたる上決定する様宮脇氏へ通知のこととに全員一致。

(三) 地区資金は従来半期一人當り六〇〇円なりしが「ロータリーの友」雑誌代一人當り半期三〇〇円を地区資金に繰入れ合計九百円宛と改正す。尙その地区資金の内雑誌一部に付半期四〇〇円を雑誌部に交附すること。又雑誌の追加は一部五〇円を会員より徴収し、資金委員より雑誌部へは一部七〇円の割にて交附のこと。

(四) 十二月三十一日が年末の為め例会を取止めにしたクラブがあるが、規則に反する故今後は萬一都合上休会にする必要の起つた時はその週の他の日と取換へて例会を行ふこと。

### II. 手島理事御夫妻の消息 (MR. & MRS. TESHIMA)

手島理事及御夫人には其後米国・加奈陀の地区大会や各俱楽部の例会のゲストスピーカーとして元気に御旅行中でありましたが、愈々全プログラムを終了され、五月始めの本部理事会から国際アッセンブリー、巴里大会に出席の後六月下旬、日本へ六ヶ月振りに御帰りの予定であります。

吾々は鶴首して無事御帰朝を御待ちして居ります。

左記は同氏より来信の一部抜萃であります。

#### 手島本部理事書簡抜萃

「明日午後エヴァンストンの本部建設敷地の地鎮祭があり、それにはバスを一台借りてブルー夫妻、アンガス、ガイ、我々兩人、理事の連中などが皆一諸に行くことになつています。

拟我々の三ヶ月に亘る旅行も一応段落を告げました。オタワを最後に六つのランチドレンスに会長を代表しましたが、ブルーからも特に書面で This note is to tell you how much I appreciated you serving as my representative at the conferences of six districts this year. It is not always easy to find the time for these extra Rotary jobs away from home, and for that reason I am all the more grateful to you for accepting the assignments and carrying them out in such fine manner.

云々という鄭重な謝辞を受けまして大に感激している次第です。至る處で日本のことも話しましたので乍不及日米親善にも貢献したことゝ確信しています。六つのコンフェレンスと三十余のクラブミーティング・アッセンブリー・フォーラム・スペシャルミーティング等に出席しました。その大部分で話もしました。

あと明日からの理事会と七日からのアッセンブリー十四日から一週間の船そのあと五日間のコンベンションと次から次へ走馬燈のような一ヶ月を送る訳であります。」

### 三、宮脇次年度ガバナーより通信 (COMMUNICATION FROM GOVERNOR-NOMINEE M.TYAWAKI)

四月十九日出発した同氏より左の通り通信がありましたから御披露します。

遙かに同氏の御元氣に活躍されんことを祈り上げます。

五月九日

レーグラシッドにて

宮 脇 富

「拝啓

予定通り去月十九日羽田発、途中セントポール、デュルース、メーヴード、ブルクリン等のクラブを訪問致し五月七日朝レークプラシッドクラブに着きその晩からみつちリロー・タリーについて勉強をつづけております。ガヴァナーの手引にかいてあることで疑問の点も分りました。

手島理事はアメリカでは人気後者となつております日本のため喜んでおります。

北沢氏はシカゴから手島さん等と一緒にプレシデンント列車で七日の昼頃つかれ只今同室においてお互に勉強しています。

ブルニア会長、ミーンズ幹事も元氣であります。

協議会の運営はブルニア会長自ら一切をやつております。アン

ナウンスメント近会長がやつておりますから幹事も何もどこに  
おるか分らんような有様であります。バンヘルディスカツシヨン  
とかグループディスカツシヨンの如き良くアレンジされてお  
りまして面白く感じました。バーチベートとし国は約四十五  
個国で区は二〇七でありますがノミニー以外に役員その他の沢  
山来ておりますので会員は三百人になつておりますそれに殆ん  
ど皆家族を連れておりますから六百人の総勢だと思います。日本  
の区を三つか四つに区分する議が出ております。御一考を願い  
ます。」

#### 四、ロータリー留学生中村貞子姫の帰朝 (ROTARY FELLOW MISS. SADAKO NAKAMURA)

中村さんは一昨年度ロータリー留学生として、旧六〇地区から  
選ばれ、米国ワシントン市にある、ジョージタウン大学に留学し  
約一年半の間勉学、優秀の成績を以て、マスター・オブ・アーツ  
の学位を得られ、先日目出度帰朝されました。

同姫は留学中、ワシントンR.C.の例会に殆んど毎週出席した  
のみならず、その附近のR.C.、三十余個所に出席し日本の話を  
し、尙東部のロータリー地区大会には昨年及今年に涉り数ヶ所よ  
り招待を受け、各地に於て話をする機会を与へられ、大に親迎さ  
れた由であります、清水長一君の後を継いでロータリーの学生  
使節としての役目を美事に果された訳であります。

彼地のR.C.の実情並に学生生活及び其他最近の事情等詳細に  
承知して居らるゝのであります。

同姫はこゝ数ヶ月間は日本のロータリーの各位に対し、御恩報じ  
の為め御希望に従ひ、各クラブの例会に出席して、御報告やら経  
験談等を申上げ度く、用意して居りますから、御希望のクラブは  
成るべく近隣のクラブと御協議の上、同じ方面を順序よく廻れる

様旅程を御作成下され、私の方へ御申込下されば可然取計ひます  
尙序ながら旅費及宿泊費は各クラブにて御負担願ひます。又若い  
女性ですから、宿泊を成るべく、会員の御家庭に御世話願ひ度く  
存じます。

### 五、ロータリー資金に就て (ROTARY FOUNDATION)

其後の寄附金は左の通りであります。

|    |      |      |             |
|----|------|------|-------------|
| 大阪 | 追加   | 四人分  | 一四、四〇〇円     |
| 熊本 | 追加   | 三人分  | 一〇、八〇〇円     |
| 松江 | 100% | 三〇人分 | 一〇八、〇〇〇円    |
| 足利 | 100% | 三〇人分 | 一〇八、〇〇〇円    |
| 新潟 | 追加   | 四人分  | 一四、四〇〇円     |
| 長岡 | 追加   | 四人分  | 一四、四〇〇円     |
| 米子 | 100% | 二六人分 | 九三、六〇〇円     |
| 合計 |      |      | 三六三、六〇〇円    |
| 総合 |      |      | 一一、二九三、〇二〇円 |
| 米貨 |      |      | 三四、一四七弗二七仙  |

### 六、電子計算機寄附に就て (ELECTRONIC COMPUTING MACHINE)

昨年来千葉 R.C. や星野前ガバナーの熱心に御勤めになりました  
した、電子計算機購入費寄附金は其後千葉、浜松、水戸、宇都宮  
の四クラブから合計四二、九五〇円寄附がありましたのみで他から  
は何等御申出でがありません、然しながら余り永く、この懸にし  
て置く訳にも行きませんがら、東京北クラブの会員で、この計算  
機購入の委員長である。東京大学工学部長大山松次郎博士と御相  
談の結果、機械購入費に対する寄附としては、余りに少額である  
故、これを機械購入促進のための印刷物の費用の一部に當てるこ  
ととして同博士に御渡してその処置を御一任することに致しまし

た。爰に寄附下された前記四クラブの御厚意に対し深く感謝致すと同時に右御報告いたします。

七、次年各クラブ会長各位に (MR. PRESIDENT-ELECTS)

ニユースブロードキャストで御覧の如く本部では、来年度から特に各クラブの委員の活動を活潑にする為め、従来の様に会長を通じて委員長に色々の資料を送ることを代へて、委員長に直接送付する様、用意した由であります。その為めに先般各会長に御送りした書類の中に委員長の住所を書き込む用紙がありますから。幹事に御指図下さいまして、それを本部へ御送り下さる様願ひます。

八、ロー・タリー本部建築に着手 (R.T. HEAD QUARTERS BUILDING)

手島理事の手紙にある通りR、I、本部の建物を市俄古市郊外エバンストン市にある所有地に建てるべく五月三日に鍛入れ式を行つた由です。完成は来年十月の予定であります。これでロー・タリーも永久の本拠が出来る訳で御同慶に堪へません。

九、チャーターナイトの数々 (ABOUT CHARTER NIGHTS)

(一) 清水R、C、のチャーターナイト伝達式は三月二十八日挙行されました、名にし負ふ東海の名勝地、頃は弥生の好時節として各地より参加するロー・タリーヤンやその家族合せて七一五名と云ふ世界的新記録の大多数で真に驚くべき盛会でありました。  
伝達式は予定通り厳肅に行われ、それに引続いて、一同を十数台のバスを列ねて有名の梅窓院に親分次郎長始め大政、小政やさては森の石松の墓や次郎長の銅像を見て、昔の侠客を偲んだ後、待望の日本平に上り、遙かに富士の靈峯を真正面に、眼下に三保の松原、清水港を眺めた時、この天下の絶景には全員思

わす歓声を挙げて、何時迄も去り難き情景でありました。

それから与津の水口屋の懇親会場に到れば庭園から海岸迄を園遊会場として準備してあつた為め、七〇〇名以上の参加者も何等混雜なしに各自思ひ々に陣取り美酒、佳肴、と余興の郷土踊りを充分エンジョイして五時半頃沢山の土産物を頂戴して各自帰路についたのであります。丁度各自が汽車に乗つた頃、美れ迄こらへていた雨がどしや降りとなつた。然しこれを清水の人達の責任でない事は勿論であります。

清水の会員各位に対し、その熱誠且つ懇切の御待遇に深く感謝の意を表すると共に、同クラブの益々御隆盛に発展されんことを祈るものであります。（この項第一〇信に記載漏れとなりしことを深謝）

（二）

足利R、O、のチャーターナイトは五月八日、各地から約二五〇名の参加者を得て盛大に挙行されました。

伝達式は同市の小学校講堂に於て型の如く厳肅に行われ、午餐の後一同バスにて絹織物及メリヤスの工場を参観し、それより足利公園に今を盛りのツヅヂを観賞した。其所より連益館に到り、同地名産陳列即売所に於て織物、メリヤス、ゴム靴等多數の出品を見た時はその品物の良質と値段の安いのに家族連は目を奪はれ、各自思ひ々に選択、沢山の買物の大包みをかゝへて嬉しそうに紙入れの軽くなるのも忘れて時を過したのは、足利ならではの風景でありました。誰やらが「此の次、斯様な機会があれば、自動車で帰りには車一杯買つて行く」と云つた程好評でした。それより再び懇親会場（小学校）へ戻り心尽しの御馳走に歎を尽して、各地代表の三分間演説に拍手喝采の後各地名産のみの美上布の土産を頂戴して散会したのは午後六時であります。

私は茲に足利クラブの各位の誠意の籠つた御歓待に対し深く感

謝ると同時に、同クラブの将来を祝福し益々発展せらるゝ様  
御祈りする次第であります。

#### 十、ロータリーの現状 (ROTARY TODAY)

四月二十九日現在

世界の加盟国及領域 八四

昨年七月より増加クラブ数 二一四

クラブ总数 七、七七三

会員总数 三六九、〇〇〇

#### 十一、四月中出席率 (ATTENDANCE IN APRIL)

順位 顎位 クラブ名 会員数 例会数 平均出席率 三月中顎位

|    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|
| 足利 | 釜石 | 横浜 | 長岡 | 札幌 | 川崎 | 浜松 | 岐阜 | 沼津 | 小樽 | 東京 | 千葉 | 釧路 | 東京北 | 岡崎 | 福島 | 宮崎 | 大分 |
| 三〇 | 四〇 | 二一 | 一七 | 三一 | 三三 | 二八 | 二八 | 三三 | 四〇 | 四九 | 三〇 | 三〇 | 三〇  | 三〇 | 三〇 | 三〇 | 三〇 |
| 四四 | 四五 | 四五 | 五五 | 四五  | 四五 | 四五 | 四五 | 四五 |
| 八九 | 八九 | 九〇 | 九〇 | 九一 | 九一 | 九二 | 九二 | 九三 | 九三 | 九四 | 九五 | 九五 | 九六  | 九五 | 九六 | 九五 | 九五 |
| 二二 | 二六 | 五六 | 五九 | 〇〇 | 一八 | 〇一 | 一八 | 〇〇 | 一七 | 〇七 | 〇〇 | 一七 | 一〇  | 一〇 | 一〇 | 一〇 | 一〇 |

(23) (24) (15) (2) (34) (18) (5) (22) (3) (12) (7) (9) (8) (6) (1) (16)

(48) (42) (41) (40) (39) (38) (37) (36) (35) (34) (33) (32) (31) (30) (29) (28) (27) (26)

(25) (24) (23) (22) (21) (20) (19) (18) (17)

五十一 クラブ平均出席率

室山宇都宮 帶旭郡柏桐名福清仙東川宇治山田  
雨形廣川山崎生古屋島水台京越戸田館

大 橫 北 新 松 高 豊 塩  
堀 須 見 潤 津 岡 阪 橋 父

四七  
三三  
三三  
三〇  
三一  
五八  
三二  
三八  
九五  
二〇  
二一  
二八  
三八  
三八  
三〇  
三〇  
三五

三二九二九四九三四三三二二八三八二二

五 四 四 四 四 四 三 四 四 五 四 四 四 四 四 四 四 四 五

四 四 四 四 四 四 五 五 四

八八。一  
八七。九  
八六。八  
八五。三  
八六。二  
八六。一  
八五。〇

(45) (46) (26) (20) (37) (19) 番 (47) (33) (23) (35) (31) (50) (39) (47), (48) (11)  
外

(32) (14) (30) (27) (42) (21) (10) (4) (30)

(51) (50) (49) (48) (47) (46) (45) (44)

甲 盛 金 静 半 東 富 會  
府 岡 沢 岡 田 南 山 蒜  
若 松

三 三 四 四 二 五 三 三  
三 五 六 二 二 五 四 五

五 五 四 四 五 四 四

七 七 七 七 七 七 七 八  
〇 二 三 八 九 九 九 〇  
六 六 四 〇 五 四 五 〇

以

(41) (50) (49) (48) (40) (43) (25) (45)

上